

# 交通安全通信

## 第十一号(春号)

～地域交通安全センター～  
スルガ自動車学校

〒424-0204  
静岡市清水区興津中町5 2 2 - 1  
フリーダイヤル0120-017-120

### 春の全国交通安全運動実施中

#### 【目的】

この運動は、広く県民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践に努めることにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的とする。

#### 【実施期間】

五月十一日(水)～五月二十日(金)までの十日間

#### 【スロガン】

「安全をつなげて広げて 事故ゼロへ」

#### 【運動の基本】

子どもと高齢者の交通事故防止

#### 【運動の重点】

自転車の安全利用の推進

特に、自転車安全利用五則の周知徹底)

全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底  
飲酒運転の根絶



## 5月20日(金)は「交通事故ゼロを目指す日」です！！

### 自転車安全利用五則とは・・・

- 1 自転車は、車道が原則、歩道は例外
- 2 車道は左側を通行
- 3 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- 4 安全ルールを守る  
飲酒運転・二人乗り・並進の禁止  
夜間はライトを点灯  
交差点での信号遵守と一時停止・安全確認
- 5 子どもはヘルメットを着用



#### 問題1

渋滞中の交差点で右折待ちをしていると、対向車がパッシングをして譲ってくれました。

この時、あなたは何に注意しますか？

予測される危険は裏面に示してあります。

#### 問題2

大きな交差点を直進するところです。対向車が2台続けて曲がり始めています。

この時、あなたは何に注意しますか？

予測される危険は裏面に示してあります。



予測運転で事故を防げ！  
事故回避トレーニング



**問題1の予測される危険**

対向車の上に見えるヘルメットに注意して、直進バイクを先に行かせる。渋滞中でもバイクや自転車は車の脇を通過できます。実はそれが右折車との事故原因になっています。今回のようなケースは「サンキュー事故」と呼ばれる典型的な事故。対向車に譲られると、つい急いで曲がってしまい、事故が起きやすくなります。問題1のような状況では、対向車の屋根越しにバイクのヘルメットがわずかに見えましたが、手がかりのない場合も多いので、渋滞車列を横切って右折する場合、ゆっくり慎重に曲がりましょう。

**問題2の予測される危険**

2台目の対向車の動きから、Uターンして曲がりきれない危険を予測する。大きな交差点ではUターンする車も出てきます。問題2のように前輪が大きく切れていたり、車体の角度が大きい場合は、Uターンの可能性を考えましょう。また、曲がり始めた車が途中で止まった場合には右図のように、右側の車がそれを避けてこちらに進路変更する危険性もあります。



**大地震などに対する対応について**

**緊急地震速報が発表されるとき**

緊急地震速報は、気象庁が、予想される地震動の大きさがおおむね震度5弱以上である場合に、震度4以上を予想した区域を、その揺れがくる前に発表するものです。

車を運転中に緊急地震速報が発表されたことを知ったときは、運転者は周囲の状況に応じて、あわてることなく、非常点滅表示灯をつけるなどして周囲の車に注意をうながした後、急ブレーキを避け、ゆるやかに速度を落としましょう。

**大地震が発生したとき**

大地震が発生したとき、運転者は次のような措置をとるようにしましょう。

**車を運転中に大地震が発生したとき**

走行中に大地震が発生すると、激しい振動を受け、ハンドルをとられます。こ

のようなときはハンドルをしっかりと握り、急ハンドル、急ブレーキを避けて、できるだけ安全な方法により道路の左側に停止させます。

停止後は、四輪車はカーラジオなどにより、二輪車はその他の方法で地震情報や交通情報を聞くとともに、周囲の状況に応じて行動しましょう。

車を置いて避難するときには、できるだけ道路外の場所に移動しておきます。やむを得ず道路上に置いて避難するときは、道路の左側に寄せて駐車し、エンジンを止め、エンジンキーはつけたままにし、四輪車の場合は窓を閉め、ドアはロックしないで、貴重品は携帯しましょう。なお、駐車するときは、避難する人の通行や災害応急対策の実施の妨げとなるような場所には駐車しないようにします。

**避難のために車を使用しない**

**避難するとき車を使用すると、道路は混乱し、緊急車両の通行を妨害するかもしれませんので、使用しないようにしましょう。**

避難するとき車を使用すると、道路は混乱し、緊急車両の通行を妨害するかもしれませんので、使用しないようにしましょう。



車を置いて避難するときエンジンキーをつけたままにし、四輪車のドアをロックしないのは、緊急車両などの妨害になったとき、その車を移動できるようにするためです。

また、車の窓を閉めるのは、火災が発生したとき、火災が車内に入らないようにするためです。